

NEWS RELEASE

NOHMI
能美防災株式会社

能美 DX ビジョン 2030 の策定・DX 戦略明文化

能美防災株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：長谷川雅弘、資本金：133 億 2 百万円、東証プライム市場）は、中長期ビジョン 2028 の新中期経営計画 ステージⅢの重点施策の一つである「DX 実現に向けた取り組みの加速」を推進するために、新たに「能美 DX ビジョン 2030」を策定し、「能美防災の DX 戦略」を明文化しました。

この「能美 DX ビジョン 2030」は、「私たちは、分散する情報を『価値あるデータ』として集約し、組織の壁を越えた『人』と『情報』の繋がりを創り、防災の新たな価値創出を実現することで、社会に安全・安心を届けます。」という基本理念のもと、全社的な DX を促進するものです。

組織を超えたつながりで、 防災の未来を拓く。

私たちは、分散する情報を「価値あるデータ」として集約し、組織の壁を越えた“人”と“情報”の繋がりを創り、防災の新たな価値創出を実現することで、社会に安全・安心を届けます。

現場業務

防災ソリューションの提供（設計・施工・保守・点検）を通じて得られる現場データを活用し、お客様に継続的な安全・安心価値を提供する

事業基盤

チームノミーが保有するデータや知見を連携・活用し、それぞれの強みを活かしながら新たな価値創出につなげる基盤を構築する



また、DX ビジョンを踏まえ、現場業務・事業基盤ごとに DX 戦略テーマを策定しています。

現場業務としての DX 戦略テーマ

- お客様に高品質なサービスを提供し続けるために、デジタル技術を活用して供給力を強化する
- チームノミー丸となってお客様に最新・最適な防災ソリューションを届けるために、情報や組織の繋がりを強化する

事業基盤としての DX 戦略テーマ

- 現場業務の生産性を最大限に引き出すために、全社最適化の視点で迅速に必要な仕組みやデジタル技術を導入・運用する
- データやデジタル技術の活用による業務改善を促進するため、組織・従業員の DX スキル向上と、積極的に活用する意識を醸成する

DX ビジョン・DX 戦略テーマを踏まえた具体的な取り組みとして、「能美防災の DX 戦略」を明文化しました。DX 戦略は、まず取り組むべきこととして、「サービスのカタチ変革」「お客様対応変革」「社内デジタル化 ノンコア業務削減」の 3 つの変革テーマを掲げ、新規事業の創出と既存業務の変革に取り組みます。新規事業については、これまでの社内にあるお客様支援実績に関連するデータを活用し、新規サービスを開発していきます。既存業務については、データ活用を促進するためにペーパーレス化を推進します。情報をデータ化することで、データを活用した RPA や AI の積極活用に繋がり、RPA の導入効果の最大化や生成 AI による業務改善を積極展開が可能な環境を整えていきます。

「能美 DX ビジョン 2030」及び「能美防災の DX 戦略」の具体的な内容、関連する DX 推進体制、デジタル人財育成、DX を支える IT 基盤及び達成度を測る指標等の具体的な内容は、下記 PDF にて展開しております。

▶ 詳細はこちら

<能美 DX ビジョン 2030>

<https://www.nohmi.co.jp/information/k/p6slda0000001p7d-att/20260803DXvision.pdf>

<能美防災の DX 戦略>

<https://www.nohmi.co.jp/information/k/p6slda0000001p7d-att/20260803DXsennryaku.pdf>

会社概要

名 称： 能美防災株式会社

代 表 者： 代表取締役社長 長谷川雅弘

所 在 地： 東京都千代田区九段南 4-7-3

設 立： 1944 年 5 月 5 日

資 本 金： 133 億 2 百万円（東証プライム市場）

主な事業： 各種防災設備・システムの企画、開発、設計、施工、保守と各種防災機器の設計、製造、販売

U R L： <https://www.nohmi.co.jp>

本件に関する問い合わせ先

能美防災株式会社 総合企画室 DX 推進グループ

T E L： 03-3265-0218

以 上